

令和6年度第2回 総合計画審議会 議事録

日時：令和7年3月26日（水）

13時30分～16時30分

場所：鳥羽市役所西庁舎4階大会議室

0. 参加状況

- 委員15名中、11名が出席。

1. 会議内容に関する説明

- 配布資料（総合戦略・市民アンケート等）について、事務局より説明。
→ 質疑なし

2. 議事

（1）事前質問に対する回答について（資料1－1、1－2）

- 資料1－1、資料1－2について、事務局（関係課）より説明。
→ 質疑なし

（2）委員評価意見のとりまとめ結果について（報告）（資料2－1、2－2）

- 資料2－1、資料2－2について、事務局より説明。

【以下、質疑】

- （板井会長）内部評価と大きく乖離のある項目はないと思料。
- （板井会長）公表することとなるが、どこまでの範囲を公表するのか。
→ 個人名が残ることから、評価者名の欄を削除の上で公表する。また、ご意見については、記載の平仄をとる趣旨で、事務局にて編集したうえで公表する。
- （板井会長）承知した。その際、総合計画資料1－1のN○4の記載について、「足がない方も」は「移動が困難な方へ」と変更されたい。

（3）意見整理・答申書について（委員間協議）（資料3、3－1、3－2）

- 資料3－1、3－2について、事務局より説明。

【以下、質疑】

（全般）

- （村瀬委員）評価について、Bの施策は現状維持となり、Cの施策は改善していくこととなるのか。
→（板井会長）今般の施策評価は当該年度の評価としており、次年度以降の施策展開については、期待を含め「意見」として答申へ記載し、答申の内容を踏まえて市が個別施策の検討をするものと思料。

→（事務局）本評価は計画に対する評価であり、次年度以降の各課による個別施策の検討と完全に一致するものではない。

(総合計画施策別)

施策目標①

- （山口委員）評価通り答申案が反映されている。

施策目標②

- （北委員）子供を子どもに修正したうえで記載揺れを直してほしい。

→（事務局）ご指摘のとおり修正する。

- （山口委員）「鳥羽市内外で～」とあるが、流出させることを想起させる。削除してもよいのでは。

→（事務局）ご指摘のとおり修正する。

※ 総合戦略にも同様の記載があるため、修正。

施策目標③

- （板井会長）北委員よりエアコンの整備を早急に求めている意見が出されている。「教育環境の整備や～」の後に「(エアコンの設置等)」と具体的な内容を記載してはどうか。

→ ご指摘のとおり修正する。

施策目標④

- （村瀬委員）外国籍との方の交流について、教育委員会が実施したかった施策について、市長部局が財政上の都合で取り下げさせたものがあると聞いた。そういったことを加味してDをつけています。

- （板井会長）委員からのメッセージとして「強力に展開いただきたい」といった文言を追記されたい。

施策目標⑤

- （板井会長）指標の見直し必要ではないかと意見している。引き続き検討されたい。

施策目標⑧

- （山口委員）課題指標に「有人離島への交流人口」があった。(7)～(9)の答申案に島の話がフォーカスされていない。交通の利用促進の観点から、比較的(8)に入れるのが馴染むと思うがどうか。「また～」と「公共交通」の間に、「海上交通を含めた」と入れてはどうか。
→（事務局）ご指摘のとおり修正する。

施策目標⑨

- （原田委員）さかなのブランド化評価すべき。一方で、評価をした時点から、磯焼けや未利用魚が増加等の厳しい話をよく聞く。そこを言及したうえで、より実態に近い評価とすべきではないか。

○（山口）未利用魚については、市内の販路開拓の部分にいれてはどうか。

→（板井会長）委員の指摘を踏まえ検討されたい。

施策目標⑩

○（村瀬委員）漁業収入の増加について記載しているが、漁業組合から評価があったということか。

→（事務局）施策評価シートの課題指標から抜粋しているデータであり、増加傾向であることがわかる。委員の意見に沿ったものではない。

○（原田委員）魚種漁業形態によるものと思料。収入については記載することは馴染まないので。

○（板井会長）データは適切に記載しているが、評価指標の見方について留意をいただく旨を記載されたい。

○（板井会長）原田委員から藻場環境悪化に関する指摘や、江崎委員から藻場の保全について場当たり的であり抜本的に行うべきと評価されている。表現を厳しくすべきでは。意見の最後に「特に環境保全については、場当たり的な対応とせず、漁協と連携して対応されたい」としてはどうか。

○（山口委員）単に「藻場保全」の前に「さらなる」を入れてはどうか。

○（北委員）水産関係者からは、藻場再生を実施していることは分かれているが、効果にならないと聞く。そういう意味でも、「場当たり的な」は必要。

○（原田委員）「場当たり的な」の記載は市が何も対策を講じていないよう感じる。市もそうであるが我々関係機関と連携して取り組むことが重要。「さらなる」でよいのでは。」

○（板井会長）いずれにしても、危機感を共有しつつ対応いただくような記載が必要と思料。意見を踏まえて修正されたい。

→（事務局）委員ご指摘のとおり、厳しい状況は実感している。危機感を追記する修正を行う。

施策目標⑪

○（筒井委員）獣害対策については、地域の協力は欠かせない。鳥羽市の地域住民の意識は高い印象。答申には、地域住民を巻き込むような記載がほしい。

→（板井会長）「地域の農業者等とともに懸命に取り組んでおり、」と入れる形で検討されたい。

施策目標⑯

- （山口委員）地籍調査実施地区を見直すわけではないので「拡大」としてはどうか。

→（事務局）ご指摘とおり修正する。

施策目標⑯

- （山口委員）施策目標に被生活保護者数を掲げているところ、増やさないといった表現があってもよいのでは。「誰一人取り残さない」といった文言はどうか。

- （板井会長）地域共生社会に内包しているものではあるが、明示化されたい。

施策目標⑰

- （原田委員）防災協定締結する旅館等も多くなつたと思う。それが多くなつたという一文があると、観光客も安心できる。

→（事務局）帰宅困難者支援施設数も大きく伸びているので、記載したい。

（総合戦略基本目標別）

基本目標 2

- （勢力委員）鳥羽は宿泊施設が近隣市町を比較して格段に多い。伊勢は式年遷宮にかかわっていろいろやっている。大阪万博をチャンスととらえるくらいなら長期的な目線で見れば近隣市である式年遷宮もチャンスととらえるべき。

- （原田委員）2033年式年遷宮と入れてもらえると長期的に取り組める。

（修正意見について）

- （板井会長）多くの意見をいただいた。事務局から全委員に確認いただくか、会長一任とさせていただくかどうか。

- （山口委員）会長一任でよい。

- （板井会長）それでは一任と承った。